

## 社長のひとりごと 直江津祇園祭の始まり!



こんにちは! 『リフォームたもつ』の保坂です。早いもので、もう一年の折り返し地点の7月ですね。7月は、子供たちにとって、待望の夏休みが始まり、親にしてみれば、子供の心配が絶えないシーズンが始まりますね。

また、直江津地区では、7月26日～29日までの間、毎年恒例の直江津祇園祭が開催されます。この時ばかりは、直江津の夏の風物詩として、お祭り好きの各世代の直江津人は、血気盛んに活動しています。かくいう私も、その一人で、祭りが始まれば、そわそわしてきます。そこで今回は、そんな祇園祭にクローズアップしてみます。

直江津祇園祭の始まりは、平安時代の中期に始まったといわれています。現在のように八坂神社のお神輿が、高田に出張しだしたのは、江戸時代にさかのぼり、高田城が開府した時だそうです。その時、ほとんどの寺社仏閣が高田に移る中、八坂神社は、祇園祭の時に、ご神体を載せたお神輿を出張させるとして、直江津に残れるように、時の高田城主の松平忠輝公にお願いし、許可を頂いたとのことです。

では、現在のように山車が出るようになったのは、いつごろかという、江戸時代の終わりごろの文化元年(1804年)ごろだそうです。この山車は、五穀豊穡、海運安全(今な

ら交通安全?ですかね)大漁・豊作、などを祈願するために、出ているそうです。まだまだ、掘り下げると色々書きたいのですが、お祭りに関しては、ここまでにしたいと思います。

こうしてみると祇園だけではなく、直江津の歴史に焦点を当てると、まだまだ、語れることなど多くあり、また、この土地に住んでいるのに知らないことなど色々あります。機会があれば、直江津の歴史についても、また書いてみたいと思います。暑い夏が始まります。皆さん熱中症などに気を付けてください。



↑直江津祇園祭のホームページ  
[www.naetsu-crs.com/gionsai/](http://www.naetsu-crs.com/gionsai/)

右のポスターもダウンロードできます→



キャンプ・バーベキュー  
海・ツーリング

## じつとしていられないの巻



こんにちは! 店長の石野です。7月に入り、いよいよ夏本番ですね。今年の七夕は、皆さんどんな願い事をされましたか? 年代によって様々でしょうが、私は家族の健康です。それだけです。(そんな年代です)

今月は、山に海に、そして祭りとお出される機会が多いと思いますが、蒸し暑い日が続きますので、皆さんしっかりと熱中症対策を行って過ごしましょう!



株式会社 保坂屋  
〒942-0062 新潟県上越市松村新田字大道25-1  
電話:025-543-1323 FAX:025-543-2806  
<http://www.hosakaya.co.jp/>

些細なことでも  
ハイ!喜んで!

住まいのちょっとした悩みでお困りの方は今すぐお電話ください!

受付時間 月曜～金曜 8:30～18:00  
土曜・日曜 10:00～17:00 **0800-800-0239**

